

番 号	5 0	区 分	町指定文化財
種 別	有形文化財	所 有 者	個 人
名 称	問屋申付状		
指定年月日	昭和60年3月1日		
所 在 地	南木曾町吾妻（上町）		
概 要	<p>木曾路で、中山道制定に関する最も古い文書は、慶長6年3月20日の大久保長安が「贅川村」と上松の「塚本」宛に出した伝馬掟状で、次には同年4月12日、木曾代官山村良候が野尻の木戸彦左衛門を半分問屋に任命した山村道勇手形である。</p> <p>林氏所有の妻籠半分問屋に任命した手形（慶長6年4月13日）はこれに続く古い文書で、妻籠宿では当時既に少なくとも2軒の問屋が任命されていたことを示すとともに、中山道の制定にあたり、木曾の各宿は他の地域にさきがけて、宿駅制度が進められたことを示す貴重な資料である。</p> <p>南木曾町博物館歴史資料館で公開展示している。</p>		